

### 参考③ 基金の状況

○ 平成30年度の基金の状況は次のとおりです。

(単位:千円)

基金の名称	H30年度末残高	H29年度末残高	増減	主な設置目的
財政調整基金	22,790,242	26,682,686	△3,892,444	災害や景気変動による税収の大幅な減少など、財政運営上のリスクに備えるため。
減債基金	312,400,650	291,220,540	21,180,110	満期一括償還方式により発行した県債の償還や、経済事情の著しい変動等により財源が著しく不足する場合等における県債の償還のため。
大規模事業基金	4,957,754	4,957,259	495	県勢発展の基盤となる大規模事業を円滑に推進するため。
平成30年7月豪雨災害復興基金	1,288,945	—	1,288,945	平成30年7月豪雨による災害に係る寄附金等を活用し、復興に資する事業を実施するため。
県庁舎整備基金	15,569,312	15,567,755	1,557	県庁舎の整備のため。
消費者行政活性化基金	0	0	0	県又は市町が消費生活相談窓口の機能強化等を図るため。
環境保全基金	740,900	679,108	61,792	地域環境の保全に関し必要な事業を実施するため。
みどりと景観の基金	809,900	809,900	0	良好な自然環境の保護を図るために必要な土地の円滑な取得、自然環境の適切な利用を図るために必要な施設の維持又は地域の景観の形成に関する活動の推進に係る事業を実施するため。
産業廃棄物抑制基金	2,295,014	2,397,508	△102,494	産業廃棄物の排出抑制、減量化、リサイクル、適正な処理などの循環型社会の形成に関する施策の推進のため。
大規模社会福祉施設等建設基金	7,706,779	7,254,884	451,895	大規模な社会福祉施設、医療施設、保健休養施設等の建設のため。
災害救助基金	1,641,001	1,546,880	94,121	災害救助に要する費用の支弁に充てるため。
安心こども基金	1,325,721	1,830,576	△504,855	保育所の整備等及び放課後児童健全育成事業を計画的に実施するなど、子どもを安心して育てることができる体制整備を行うため。
地域医療再生基金	0	160,422	△160,422	医療機能の強化、医師の確保等の地域医療の課題を解決することを目的として県が策定する地域医療再生計画に基づく事業の実施のため。(H31.4.1廃止)
国民健康保険財政安定化基金	5,304,384	5,031,214	273,170	国民健康保険の財政の安定化のため。
後期高齢者医療財政安定化基金	4,007,897	4,007,098	799	後期高齢者医療の財政の安定化のため。
地域医療介護総合確保基金	10,628,642	9,485,933	1,142,709	地域における医療及び介護の総合的な確保を促進することを目的として県が作成する計画に基づく事業の実施のため。
介護保険財政安定化基金	3,721,476	3,720,689	787	介護保険の財政の安定化のため。
県立産業会館施設設備整備基金	399,648	415,327	△15,679	広島県立産業会館の施設及び設備の整備のため。
県営林事業費基金	985	985	0	県営林の災害等により生じた経費又は経済事情の著しい変動等により、不足を生じた県営林事業の経費の財源に充てるため。
ひろしまの森づくり基金	245,270	208,226	37,044	森林を県民共有の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいくため。
農地中間管理事業等基金	6,764	6,780	△16	農業の担い手への農用地等の集積及び集約化を推進するため。
港湾整備事業基金	5,230,622	7,132,759	△1,902,137	広島県が行う港湾整備事業のため。
教育振興基金	281,517	168,097	113,420	広島県教育の振興及び充実を図るため。
市町振興基金	5,662,201	5,660,299	1,902	行政水準の向上を目的として市町及び一部事務組合が実施する公共施設の整備事業等のため。
合計	407,015,625	388,944,926	18,070,699	

※ 各年度末残高には、出納整理期間中の増減を反映させた額を記載している。

※ 千円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。